

●上下水道料金納付方法のご案内

【1】金融機関窓口などでの納付

宗像地区事務組合が発行する納入通知書で納付する方法です。取扱窓口へ納入通知書を持参し、現金でお支払いください。

○取扱窓口

納入通知書裏面記載の金融機関、宗像地区上下水道料金センター

【2】コンビニエンスストア（コンビニ）での納付

【1】と同様、納入通知書と現金で納付する方法ですが、コンビニ営業時間はいつでも納入ができます。また、手数料は一切かかりません。

○取扱窓口(コンビニ)

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、サークルK、サンクス、ミニストップ、ココストア、エブリワン、コミュニティ・ストア、ポプラ、生活彩家、くらしハウス、スリーエイト、セーブオン、スリーエフ、セイコーマート、デイリーヤマザキ、ヤマザキデイリーストアー、北海道SPAR、MMK設置店、ヤマザキスペシャルパートナーショップ

○注意点

次の場合はコンビニでの納付ができませんので、【1】での納付をお願いします。

- ・納入期限を過ぎているもの
- ・汚れやキズなどで納入通知書のバーコードが読み取れないもの
- ・金額を訂正したもの
- ・コンビニで取り扱える金額の上限(30万円)を超えるもの
- ・コンビニ収納取扱開始前に発行された納入通知書

【3】口座振替での納付

お客さまと取扱金融機関との契約に基づき毎月25日(土・日、祝日の場合はその翌日)に口座から料金を引き落とす方法です。開始するには事前の申し込みが必要です。

○取扱金融機関

福岡銀行、西日本シティ銀行、福岡中央銀行、北九州銀行、宗像農業協同組合、遠賀信用金庫、福岡県中央信用組合、福岡県信用漁業協同組合連合会、九州労働金庫、ゆうちょ銀行

○開始手続の必要書類

口座振替依頼書(市内金融機関設置、宗像地区上下水道料金センターから郵送も可)、通帳、金融機関届出印、お客様番号が記載された書類(「上下水道使用料のお知らせ」や「上下水道料金通知書」など)。

○注意点

上記取扱金融機関窓口で手続き後、振替開始まで1カ月程度かかります。

【4】クレジットカードでの納付

お客さまからの申し込み・手続き終了後、クレジットカード会社がお客さまに代わって宗像地区事務組合に料金を支払い(立て替え)、その後、クレジットカード会社が立て替えた金額をお客さまに請求するものです。開始するには事前の申し込みが必要です。

○申込方法

「宗像地区事務組合クレジットカード払い申込書」により申し込みください。申込書は電話での依頼を受け、宗像地区上下水道料金センターから郵送します。

○注意点

申し込み後、1カ月程度かかります。

宗像地区 事務組合だより

問い合わせ:宗像地区事務組合総務課 住所:〒811-3507 福岡県宗像市多禮 298 番地 ☎(62)0031 FAX(62)1970
Eメール info@munakatajimu.or.jp ホームページ http://www.munakatajimu.or.jp/

●上下水道料金関連業務を民間委託しました

宗像地区事務組合では、福津市・宗像市の上下水道料金関連業務(使用開始・中止の受付、検針、料金収納など)を行っていますが、平成25年2月から、これらの業務を委託しました。

▽委託先

株式会社ジェネッツ

▽委託終了期日

平成28年3月31日

▽委託業務内容

- ・上下水道の使用開始・中止・名義変更の受付業務
- ・上下水道料金の収納業務
- ・水道メータの検針業務
- ・未納料金などの督促関係業務

▽お客様窓口

- ・宗像地区上下水道料金センター
宗像市多禮298番地(多礼浄水場管理本館3階)
☎62・0026
- ・宗像地区上下水道料金センター福津営業所
福津市津屋崎一丁目7番1号(福津市役所津屋崎庁舎1階)
☎52・9900

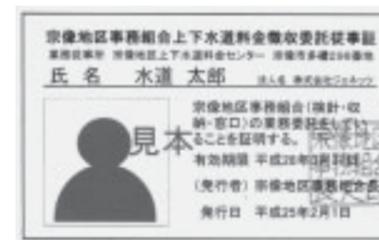
※平成25年3月29日をもって、宗像営業所(宗像市役所内)は廃止します。

この制服でお伺いします!



▲検針員の制服

▲現地調査員の制服



(従事証の見本)

委託先の担当者がお客さま宅にお伺いするときは、「上下水道料金徴収委託従事証」を携帯しています。疑わしい場合は、提示を求めてください。

●自動販売機（清涼飲料水など）の設置事業者を公募します

宗像地区消防本部(本署・福間分署・赤間出張所・神湊出張所)、宗像地区急患センター、し尿処理場(宗像浄化センター)、宗像自治会館に清涼飲料水などの自動販売機を設置する事業者を公募します。

▽設置期間 4月1日(月)~平成26年3月31日(月)

*行政財産使用許可により設置。平成26年4月1日以降は、新たな許可に基づき、同一条件で1年間の更新が可能(最大2回まで)

▽設置条件など 宗像地区事務組合ホームページ掲載の募集要項および仕様書を参照

▽決定方法 入札結果により決定

▽申込方法 3月22日(金)に実施予定の入札に参加



平成23年3月11日に発生した東日本大震災から、もうすぐ2年が経ちます。もう一度、あなたの地震に対する備えを点検してみましよう。

近年発生した地震だけがをした原因を調べると、約3割から5割が家具類の転倒・落下物によるものでした。震度5強以上の強い地震では、テレビ、電子レンジなどの家電製品の落下や、本棚やタンス、食器棚などの大きな家具が倒れることがあります。

敷きになるほか、転倒や落下、移動をした家具類につまずいて転ぶ、割れたガラスや食器などでのけが、コンロの上部の物の落下や家具がストープに転倒して出火するなどの被害も引き起こします。

特に、背の高い家具(食器棚、タンス、本棚など)や台の上に置く家電製品(テレビ、電子レンジなど)が、

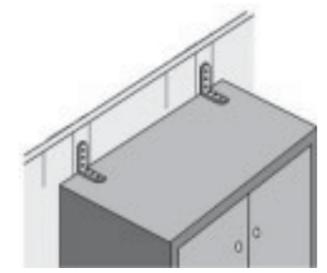
多く転倒・落下をしています。また、高層階(おおむね10階以上)においては、転倒落下に加え家具類の移動が多く発生していました。けがの防止や避難路の確保のためには、家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施することが重要です。

家具などの転倒、落下防止についてチェックしてみましよう!

安心度チェック

- 家具の下敷きになる位置で就寝していませんか
- 家具・冷蔵庫などの転倒防止対策をしていますか
- 食器棚などの扉に、地震で開かないようにフックなど取り付けられていますか
- 棚やタンスの上から重いものが落ちてこないようになっていますか
- 窓ガラスの近くに大型の家電製品を置いていませんか
- 玄関に出入りの障害となる物を置いていませんか
- 窓ガラスや家具のガラスに飛散防止フィルムを貼っていますか
- 飛び散ったガラスに備えて運動靴やスリッパを用意していますか

さて、あなたは?
 3個以下...あなたや家族を守るためにはかなりの準備が必要ですよ。
 6個以下...うん、もう少しです。がんばって準備を進めましよう。
 7個以上...まずは安心です、でも油断大敵! 今後も継続ましよう。



日頃から準備を!

避難場所での生活に最低限必要な準備をし、また負傷したときに応急手当ができるように準備しておきましよう。また、地震時に落ち合う場所をあらかじめ定めておき、携帯電話「災害用伝言板」やN.T.T「災害用伝言ダイヤル171」の活用を家族で決めておきましよう。



家族で防災会議を!

- 地震に備えて家族で話し合いましよう。
- ・ 家の中でどこが一番安全か。
 - ・ 救急医薬品や火気などの点検。
 - ・ 幼児や老人の避難はだれが責任をもつか。
 - ・ 避難場所、避難路はどこにあるか。
 - ・ 避難するとき、誰が何を持ち出すか、非常持出袋はどこに置るか。
 - ・ 昼の場合、夜の場合の家族みんなの分担をはっきり決めておく。



EVENT&NEWS

イベント&ニュース

平成24年中の火災・救急・救助概況
 昨年、火災・救助の件数は前年に比べ減少しましたが、救急件数については3年連続で増加し過去最高となりました。

火災件数	救急件数	救助件数
64件	5,599件	61件

概況の詳細については、宗像地区消防本部ホームページに掲載している「管内の統計情報」でご覧になれます。
 ホームページ <http://www.munakata119.jp/>

春の全国火災予防運動実施

春先の火災が起こりやすい季節にあたり「消すまでは出ない 行かない 離れない」を全国統一防火標語に、3月1日(金)から7日(木)までの7日間、春季全国火災予防運動が行われます。この運動にあわせ、消防団・消防署合同での訓練やさまざまな行事が行われます。

- 《主な行事》
- ・ 消防車両による火災予防普及啓発活動
 - ・ 幼年消防クラブ員の「防火ハッピー」着用による通園
 - ・ 防火ポスターの展示(展示場所～各市コミュニティーセンターなど)

- ・ 各地域こども会による防火夜回りの実施
 - ・ JR福岡駅・赤間駅での防火チラシ・防火タオル配布
 3月4日(月) 17:30~18:00
- 問い合わせ 消防本部予防課 ☎36・3080

定期救命講習の受講者募集

- 《募集内容》
- 募集人数 定員50人 (受講料無料/修了証発行)
 - 募集期間 開催日の5日前まで(ただし、10人に達しないと開催しない場合があります)
 - 申込方法 救急課まで(電話、ファクス、メールでも可)
 - 講習時間 (上級救命講習) 9:00~18:00(8時間) (1時間の休憩があります) 4月21日(日)、10月20日(日) (普通救命講習) 9:30~12:30(3時間) 7月20日(土)、12月15日(日)
 - 講習場所 宗像地区消防本部講堂
 - 申込・問い合わせ 消防本部救急課 ☎36・2455 FAX37・0011 メール kyukyu@munakata119.jp

